



明日のなめがた

Namegata District General Hospital



新年のご挨拶
本年もよろしく
お願い致します



病院長 清水 純一

皆様、あけましておめでとうござ
います。私もこの地に赴任し1年が
経ちました。人間でいえば片言が出
て、よちよち歩きをはじめたところ
です。

昨年は4月にraiseをmot
toに掲げ、各部奮闘努力してい
ただきました。予想以上の結果がで
ましたので年頭に当たりこれまでの
経緯を皆様に報告して意見をいた
さ本年はあらたなステップに進み
たいと思います。

救急医療

当地の方々には本当に我慢強くし
も温厚で、この地に総合病院がない
ことも「仕方ない」と諦めていたと
の話をお聞きしました。地元の方々
の強い要請で県も動き茨城県厚生連
が当院を建てたと聞きます。この地
区はこれまでも医療機関の救急車の
受け入れ率がわるく市民の皆様から

は、諦めともとれるお言葉をいただ
いておりました。收容先が見つから
ないため救急車の搬送にかかる時間
も県内で最長で救急隊からも厳しい
指摘がされておりました。当院はそ
中で努力しており時間内は救急科、
副院長の小山救急センター長がひた
すら受け入れてくれておりました。
しかし時間外は一人当直のため、1
次2次救急が90%を占めるとはいえ
内科系医師が当直の時は外科系疾患
が、外科系医師が当直の時は外科系
疾患が専門外という理由でお受けす
ることが出来ない状態でした。その
点を解消するため以前から存在した
医師の遅番を平日ほぼ連日に置き内
科系外科系が21時まで対応してもら
うようにいたしました。湯原副院長
には個性豊かな医師、皆の都合を聞
き複雑な当直表を作ってもらって
います。また各科のオンコール体制
存在はしてはいましたがお互い知ら
ずに活用できていないことに注目し
何回か医局幹部に集まってもらい検
討を重ね、平沼副院長を中心とした
業務改善委員会各部署の意見も聞
き業務の見直しをして、体制を再確
認しました。遠くまで救急搬送され、

しかも軽症であれば自分で帰宅しな
ければならず多大な出費となりそれ
を恐れて受診せず、いよいよ悪化し
てから受診し治療に難渋することが
有ったようです。我慢強いことに頼っ
ていてはいけません。救急車の受け
入れは昨年度応需率65%であったも
のが増員された若手医師や遅番を担
当するベテランの医師の活躍で本年
4月には一気に78%、5月も77%、
6月・7月に至っては85%に達しま
した。8月以降は70から80%となっ
ておりますが実はこれまで毎月救急
車の要請件数が150台であったも
のが「なめがた地域総合病院は救
急車を受け入れてくれるようになった
」という意識が救急隊にもめばえ
要請が月200台を超えるように
なったからでした。11月も要請件数
180台、受け入れ台数147台で
応需率82%でした。救急車受け入れ
は4月から9月の6か月で805台
(昨年度は同時期601台)この数
字は当院これまでで最も多く救急車
を受け入れていた平成22年度の年間
1600台に匹敵する数値でした。

土浦協同病院・東京医科歯科 大学、筑波大学などとの関係

今年度は東京医科歯科大学・土浦
協同病院から循環器内科医師2名や
腎臓内科医師1名が新たに加わって
いただけました。また筑波大学から
は膠原病内科医師1名、整形外科医
師1名が加わっていただけました。
古くなっていたシネアンギオ装置も
更新し10月には心臓カテーテル検査
も再開できました。皮膚科医師の退

職後は水戸協同病院、県立中央病院、
鹿嶋市の開業医の先生方の応援によ
り外来を維持することができました。

今後

3月1日フルオープンする土浦協
同病院新病院の協力をいただき若手
の医師を当院に派遣していただき、
夜間や休日の救急患者さんの受け入
れをよりすすめ、専門外や重症で
あった場合は土浦で治療をしてもら
い後日当院に戻っていただき自宅へ
帰るといった流れをつくりたいと思っ
ています。

またこの地区の健診率もかなり低
いと聞きます。行方市もファーマー
ズビレッジオーブンを始めとして地
元に企業を誘致する政策を推進して
います。当院も従業員の皆様の健康
診断をお引き受けし、予防医学面
でも充実を図りたいと思っております。

お願い

当院はスタッフ相互のコミュニ
ケーションがとりやすく、患者さん
のためにいろいろな工夫をしている
という特徴があります。私としては
様々なアイデアを積極的に発信して
いただき具体化するような仕組みを
作りたくと思っております。



腎臓内科医師の紹介



森 雄太郎
(腎臓内科医)

2015年11月より赴任しました、内科(腎臓内科)の森雄太郎と申します。東京医科歯科大学を卒業後、幾つかの大学関連病院での勤務を経て、2015年10月まで東京医科歯科大学大学院で大学院生として腎臓領域の基礎研究に従事しておりました。11月より土浦協同病院へ赴任となり、同院の業務の一環として出向の形でなめがた地域総合病院の診療に従事させていただいております。

主な業務としては、透析室での透析患者様たちの診療、および腎臓・その他の内科疾患についての外来・病棟診療に携わらせていただいております。特に、糖尿病、高血圧などの生活習慣病をもとに発症する慢性腎臓病は、日本の成人の8人に1人が罹患する病気です。放置すれば進行し、血液透析や腎臓移植などの腎代替療法を行わなければ生命の維持が困難になる疾患です。腎臓内科では、この慢性腎臓病を主な対象疾患として、その進行を抑えたり、進行してしまった場合の腎代替療法の継続を行ったりすることをその役割としております。検尿での尿蛋白・尿潜血や、血液検査でのクレアチニン、

尿酸窒素の上昇を指摘された患者様は、是非腎臓外来を受診下さい。また、高血圧症や糖尿病、脂質異常症を指摘されている患者様も、治療をせずに放置すれば、慢性腎臓病となる可能性があります。これらの疾患についても、慢性腎臓病の発症や進行を防ぐための治療を行わせていただきます。もし、疾患が重症であったり、緊急での透析療法が必要であったりする場合には、私の出向元である土浦協同病院腎臓内科へ集中治療のための転院の調整も行わせていただきます。

私事ではありますが、私は生まれつき濃い顔と大きい声を持った九州男児です。一度見たら忘れられない顔であると自負しております。印象強い外見ではありますが、大学での研究生活で培った科学的視点を持ちながら、患者様の皆様に情熱のある診療を行わせていただく所存であります。若輩者ではありますが、何卒ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



平成27年11月28日(土)
なめがた地域総合病院

創立15周年記念祭

盛況に開催することが出来ました。

当日は天候に恵まれ一、〇〇〇名を超える沢山の方にご来場頂きありがとうございました。来場者の皆様はJAなめがたの模擬店で焼き芋や豚汁を食べたり、行方警察署によるパトカー・白バイや行方消防による救急車・消防車に試乗したり、病院内見学ツアー・白衣に着替えての記念撮影を楽しんだり、多くのお子様には大人気の射的・輪投げ・ボール投げで商品を獲得したり。行方市のマスコットキャラクターなめりーミコットと記念撮影を楽しまれたりと皆それぞれ楽しく充実した一日を過ごされているようでした。

また、午後の討論会では行方地域の救急医療体制について多くの市民の皆様の率直な意見を聞くことが出来、職員も普段はあまり話す事のない方々と交流することが出来とても良い記念祭になりました。

(当日の写真を掲載いたしました。)

最後に、ご来場頂いた皆様、素晴らしい演奏をしていただきました玉造中学校吹奏楽学部の皆様、華麗な舞を披露していただきました麻舞ソーランの会や多忙のなかご協力頂きました多くの関係各位に厚く御礼申し上げます。



接遇委員会の取り組み紹介

医療はサービス業と言われるようになって久しくなります。患者さんを「顧客」ととらえ満足できる医療サービスを提供するという考え方が医療界にも浸透していません。

病院における医療技術の質は、患者さんの立場で比較することは難しいことですが、その場で接する医療スタッフがどのように向き合い、どのように言葉を使ったか、どのように納得いく説明をしたか、そして顧客側は大切に对应されたかを感じ取ることが、医療の質の判断の一つになっていると言っても過言ではありません。

接遇委員会では、病院スタッフ一人ひとりの「接遇対応」や「コミュニケーション力」の質を高める事を目的に接遇研修を教育のカリキュラムに組み入れ実施しています。接遇対応についてはまだまだ来院者の皆さんに納得頂ける状況に達してはませんが、職員一人丸となり日々努力して参りたいと思っています。今回は、その研修風景を紹介いたします。

また、病院内の掲示物について『わかりや



すく、使いやすい』を考えて新たに掲示板を設置しました。正面入り口前には外来診療に関する案内を大きく掲示しました。エスカレーター前掲示板には『院内情報コーナー・地域情報コーナー』を設け、院内での研修情報はもちろんのこと、地域で開催されるイベントや地域情報の発信場所として活用して頂きたいと考えています。

パンフレットラックも新たに設け、来院者の皆さんに疾患やその治療や生活での注意点などのパンフレット、健診・人間ドックに関する情報提供パンフレットなどを揃えました。ご自由にお持ち帰り是非活用して頂きたいと思えます。今後も来院者の目線で色々と検討・改善をし、鹿行地域の住民

の方々の健康を守り、高齢化社会を迎えている中で、病院も地域のコミュニティの場となるように取り組んでいきたいと考えています。

接遇委員会



新機種 の紹介

新規導入された多目的血管 造影装置と周辺機器の紹介



能やCT装置のような断層撮影といった最新技術にも対応可能な装置が導入されました。

血管造影装置の新規導入に伴い、今まで当院にはなかった周辺機器も整備されました。超音波や近赤外線を使用して血管の状態を内側から観察し、血管造影検査では評価困難な血管内部の観察が可能となるIVUS（血管内超音波）や、OCT（光干渉断層法）、FFR（心筋血流予備量比）等の最先端の医療機器を導入し、最新医療に対応可能な血管造影室に生まれ変わりました。装置導入後は、循環器領域ではペースメーカー交換や冠動脈血管造影検査が施行され、脳神経領域では頭頸部血管造影検査が施行されています。

今回、当院に新たな血管造影装置が導入されました。今回導入された装置の特徴として、従来の装置は1方向しか撮影できませんでしたが、今回導入された装置はX線管球が2本装備されているため、一度に2方向から撮影を行うことが可能になりました。これにより検査時間の短縮や造影剤使用量の大幅な軽減が可能になりました。また、最新のデジタルテクノロジーによって診断能力が大幅に向上いたしました。

また、X線を受け取る装置のサイズが12インチを搭載してありますので、頭頸部領域や心臓領域など多目的での使用が可能になりました。機能も充実しており、血管を3D表示させる機

能や、X線を受け取る装置のサイズが12インチを搭載してありますので、頭頸部領域や心臓領域など多目的での使用が可能になりました。機能も充実しており、血管を3D表示させる機

放射線部



健康教室



第1回健康教室 救命処置を学ぼう

2015年7月9日(木) 第1回健康教室「救命処置を学ぼう」を行いました。当院の心肺蘇生グループに協力していただき、スタッフのデモンストレーションの後、グループに分かれて心臓マッサージ、AEDのパットの貼り方、使い方を実際に体験していただきました。



第4回健康教室 脳をトレーニングしよう

2016年1月7日(木)
脳をトレーニングするために、みんなで楽しく手足を動かして頭で考え、脳を刺激することが出来ました。日常生活で脳を刺激しながら身体を動かす動作にはお料理や話しながらのウォーキングなどたくさんあります。ぜひ実践してみてください。



第2回健康教室 眼の病気について

2015年9月10日(木) 第2回健康教室「眼の病気について」の講演が行われました。悪天候にもかかわらず沢山の方が参加して下さいました。写真やスライドで加齢と眼の病気についてわかりやすくお話ししていただき理解を深めることができました。



第3回健康教室 社会資源の活用について

2015年11月12日(木) ソーシャルワーカーの山本先生による講演が行われました。資料を使い、介護保険と障害者制度について説明がありました。皆さんとても集中して山本先生のお話に耳を傾けており、とても有意義な時間になったのではないのでしょうか。



第5回 健康教室案内

こげんびょう
～膠原病について～

最近、朝起きた時手のこわばり、しびれなど感じた事はありませんか？
今回は膠原病のなかでもリウマチについてお話ししていただけます。
一緒に学んでみませんか？

日時：平成28年3月10日(木) 14時～15時
場所：なめがた地域総合病院 3階会議室
講師：内科医 萩島 博 先生
参加費無料 事前申し込みは不要です

どなたでも参加できますのでお気軽にお越しください

看護部 健康管理委員会

なめがた地域総合病院 外来診察表

外来診察表(午前) 平成28年1月9日～ ■受付時間／(平日) 8時30分～11時30分 (土) 8時30分～11時00分まで
■毎月第2・4土曜日は休診です

科	診察室	月	火	水	木	金	土
内科	1診	荻島(膠原病)	湯原(膠原病)	湯原(膠原病)	儘田(神経)	湯原(膠原病)	浅島(膠原病)第1・5
	2診	高部(呼吸器内科)	高部(呼吸器内科)	星(循環器予約)	高部(呼吸器内科)	渡部(循環器予約)	梅田(膠原病)第3
	3診	秋山(循環器予約)	小田(総合)	荻島(膠原病)	荻島(膠原病)	小田(総合)	湯原(膠原病)
	4診	栗田(血液)	一條(循環器)	横澤(膠原病)	荒木(循環器)	一條(循環器)	小田(総合)
	5診	永田(消化器)			第1・3 神山(糖・内分泌完全予約制)	森(腎内)	永田(消化器)
小児	1診	清水	筑波大	清水		清水	清水
	2診	太田(予約)	太田(予約)	太田	太田	筑波大	太田
	3診						
外科	1診	滝口	平沼	飯塚	平沼	飯塚	飯塚
	2診	李		李	李		
脳外	1診	大木	田畑	ティプアーパー	田畑	田畑	田畑
	2診		大木		ティプアーパー	大木	
整形	1診	亀田	亀田	亀田	柴尾	塚越	第3 亀田
	2診	江藤	柴尾	江藤	江藤	新患・急患・予約のみ	第1・5 江藤 柴尾
婦人	1診	土浦協同病院より	大久保			横田	
皮膚	1診				松永(1/14・28のみ)	狩野(1/8のみ)	
泌尿器	1診	立岡	森本 1/26～	石丸(1/27より第2と第4)			非常勤医師
眼科	1診		浅野	浅野第2・4・5のみ	浅野		浅野
	2診	井口	井口	井口	井口	浅野	井口
耳鼻	1診		田淵		宮本		
ペイン	1診	藤井			藤井		禁煙外来(予約制)
透析	午前	森	森	一條	森	森	1・3・5 高部
	午後	森	森	植田	森	森	(第2・4) 戸田